

# 衆議院農林水産委員会ニュース

【第 198 回国会】令和元年 5 月 14 日（火）、第 11 回の委員会が開かれました。

## 1 国有林野の管理経営に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出第 31 号）

・参考人から意見を聴取し、質疑を行いました。

（参考人）筑波大学生命環境系准教授 立花敏君  
全国素材生産業協同組合連合会会長 日高勝三郎君  
東京農工大学大学院農学研究院教授 土屋俊幸君  
信州大学名誉教授 野口俊邦君

（質疑者）宮路拓馬君（自民）、稲津久君（公明）、佐々木隆博君（立憲）、近藤和也君（国民）、田村貴昭君（共産）、森夏枝君（維新）

（質疑者及び主な質疑事項）

### 宮路拓馬君（自民）

- （1） 我が国の林業が抱える課題についての各参考人の認識
- （2） 本法律案及び本年 4 月に施行された森林経営管理法に対する野口参考人の懸念の具体的内容
- （3） 皆伐後の再造林の担保が不十分であるという懸念についての立花参考人及び土屋参考人の見解

### 稲津久君（公明）

- （1） 森林の公益的機能の維持増進や林業の成長産業化等についての各参考人の見解
- （2） 樹木採取権の存続期間を最長 50 年とすることに対する立花参考人の評価
- （3） 樹木採取権の存続期間及び林業従事者の確保・育成についての日高参考人の見解

### 佐々木隆博君（立憲）

- （1） 大手の川下企業の寡占化や、素材生産業の系列化の可能性についての立花参考人の見解
- （2） 樹木採取権設定を受けるために必要なサプライチェーンの構築について素材生産者である日高参考人が考える課題
- （3） 長期・大ロットの立木の伐採・販売を可能とする仕組み以外の、路網整備、機械化、雇用への支援等木材の伐採コストの削減等に向けた方策についての日高参考人の見解
- （4） 申入れの規定により再造林が確保されるかどうかについての土屋参考人の見解
- （5） 本法律案により森林の多面的機能や地域貢献が確保されるかどうかについての野口参考人の評価

### 近藤和也君（国民）

- （1） 林業を産業として確立していこうという本法律案の方向性についての立花参考人の見解
- （2） 経営範囲の拡大の可能性及びその阻害要因並びに樹木採取権者とその他の者との間に競争条件の格差が生じる懸念についての日高参考人の見解
- （3） 森林環境税について日高参考人の要望
- （4） 本法律案と森林環境税について、国と地方とがバランスをとり得るアイデアについての土屋参考人の見解
- （5） 樹木採取権の存続期間を最長 50 年間認めた場合に生じるリスクについての野口参考人の見解

**田村貴昭君（共産）**

- （１） 木を切り過ぎているという認識に対する各参考人の見解
- （２） 木材需要の増大及び増産の方向性についての日高参考人の認識
- （３） 森林の多面的機能に照らして、今後大量に伐採していくという方向性についての野口参考人及び土屋参考人の見解
- （４） 林業の採算性の改善策についての野口参考人の見解

**森夏枝君（維新）**

- （１） 林業の専門家の育成及び配置の在り方についての各参考人の見解
- （２） 林業分野の雇用労働者として、外国人の受入れを進めていくことの可能性についての日高参考人の見解
- （３） 皆伐地の災害対策についての立花参考人の見解